

指標① 「静岡県地震・津波対策アクションプログラム2013」に基づく 道路法面の防災対策の完了率【法面对策】

指標の設定

■県が進める道路防災対策

○静岡県では、緊急輸送路上の事前通行規制区間内にある道路防災総点検「要対策」箇所について、優先的に対策を進め、災害時に重要となる道路を強化し、信頼性の高い道路ネットワークの確保を目指している。

■当該整備計画の対象

○「静岡県地震・津波アクションプログラム2013」に基づき、緊急輸送路上の事前通行規制区間内にある道路防災総点検「要対策」箇所である187箇所を対象としている。

■設定した指標

○平成28年度末までに対策完了率を73.3%とすることを指標として設定。

[対策完了箇所数／防災総点検要対策箇所数（187箇所）]

計画の成果目標	定量的指標			
	当初現況値	最終目標値	最終実績値	達成率
対策完了箇所数／H8防災総点検要対策箇所数(事前通行規制区間かつ緊急輸送路上にある箇所)187箇所	61.5%	73.3%	72.2%	90.7%

31-A8(防災対策)

(国) 136号 雲見
(松崎町雲見)

●着手前



●対策後



道路の安定性を向上させる対策を実施

指標② 「静岡県地震・津波アクションプログラム2013」に基づく 重要路線等にある橋梁の耐震化率の向上【橋梁耐震】

指標の設定

■県が進める橋梁耐震対策

○静岡県では、阪神・淡路大震災を教訓とし、落橋等の重大な被害を防ぐため、緊急輸送路にある橋長15m以上かつ平成8年の道路橋示方書より古い基準を適用した橋梁、鉄道・緊急輸送路を跨ぐ平成8年の耐震基準より古い基準を適用した橋梁、緊急輸送路以外で「交通量が多い」、「迂回路がない」、「100m以上の長大橋」などの重要路線等にある橋梁のうち、橋長15m以上かつ昭和55年の耐震基準より古い基準を適用した橋梁を対象とし、対策を進めている。

■当該整備計画の対象

○「静岡県地震・津波アクションプログラム2013」に基づく重要路線等にある橋梁576橋を対象としている。

■設定した指標

○平成28年度末までに耐震化率を60%とすることを指標として設定。

計画の成果目標	定量的指標			
	当初現況値	最終目標値	最終実績値	達成率
「静岡県地震・津波対策アクションプログラム2013」に基づく重要路線等にある橋梁の耐震化率の向上	46.0%	60.0%	63.0%	121.4%

対策工事の実施事例

指標②「静岡県地震・津波アクションプログラム2013」に基づく
重要路線等にある橋梁の耐震化率の向上

31-A34(橋梁の耐震対策)

(一) 富士由比線 富士川橋 (富士市松岡)

参考
(阪神淡路大震災での落橋事例)



●着手前



●対策後



橋脚の補強
落橋防止の設置

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部